

グリーン購入とは？

製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境負荷への負荷ができるだけ少ない製品やサービスを選択し、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。

○ グリーン購入に取り組むために

1. 購入する前に必要性を検討すること

購入する前に、まず本当に必要な物品等か、現在使用中の物品等がまだ使用できないか、購入する場合には購入する量を減らすことができないか、検討します。

2. 購入の際は①～③を考慮すること

① 環境負荷の少ない物品等や環境負荷低減に努めている事業者を選択すること

価格や品質などに加え、できるだけ環境負荷の少ない物品等を選択します。また、環境物品等を調達する際は、物品そのものの環境負荷だけでなく、物品等の設計・製造、販売等を行っている事業者による環境マネジメントや情報公開等の取組にも配慮します。

② ライフサイクル全体を考慮した物品等を調達すること

物品等を選択する際は、資源採取から廃棄に至るライフサイクル全体の環境負荷の低減を考慮します。また、大気汚染など地域に特有の環境問題を抱えている場合は、それに応じた環境負荷項目に重点を置いて、物品等を調達することが必要です。

③ リデュースを最優先し、不要となった場合には適切に廃棄すること

環境物品等の調達推進を理由に調達総量が増加しないようにすること、すなわち、調達量自体の抑制(リデュース)に配慮しなければなりません。調達した環境物品等の長期的かつ適正な使用や分別廃棄に留意し、環境負荷が着実に低減されることが重要です。

3. グリーン購入の適合性を判断するために

グリーン購入の適合性を判断する際に参考となる環境ラベル等が存在する場合があります。別紙 参考となる環境ラベル一覧や八戸市グリーン購入調達指針等を参考にしてください。

○ 参考となる環境ラベル一覧

分野	品目	グリーン購入法に適合	一部基準を確認できる
紙類			
文具類			
オフィス家具			
画像機器	コピー機等、プリンタ等		
	プロジェクタ		
	トナーカートリッジ、インクカートリッジ		
電子機計算機等	電子計算機		
	磁気ディスク、ディスプレイ、記録用メディア		
オフィス機器等			
移動用電話等			
家電製品	電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気冷凍冷蔵庫		
	テレビジョン受信機		
	電気便座		
	電子レンジ		
エアコンディショナー等	エアコン、ガスヒートポンプ式冷房機、ストーブ		
温水器等			
照明	ランプ		
自動車等	乗用車用タイヤ		
	2サイクルエンジン油		
消火器			
制服・作業服等			
インテリア・寝装寝具			
作業用手袋			
その他繊維品			
災害備蓄用品	生活用品・資材(災害備蓄用品)		
ごみ袋等			

※ 上記環境ラベルのみでは判断できない場合があるため、八戸市グリーン購入調達指針等を確認すること。
 ※ カタログ等でグリーン購入法適合商品である旨が記載されていることがあるため、参考にする。